

Press Release

2009年7月1日

「赤ちゃんや幼児がいる家庭の防災ハンドブック制作プロジェクト」活動中！

「子育てを楽しみ、自分らしく働く」ことを応援するNPOとして活動をしているNPO法人シーズネットワーク（多摩市・理事長：岡本光子）では、忙しい子育て生活の中で、赤ちゃんや幼児がいる家庭が気軽に「防災」に取り組むきっかけとなる『防災ハンドブック』（A5サイズ、16ページ）を制作するプロジェクトを展開中です。

プロジェクト立上げのきっかけ

このプロジェクトを考え始めたのは、理事の一人がまだ子どもが幼い頃に「もし、いま地震が起きたら子どもと一緒にどうすれば良いか分からない」と不安を抱いたことがきっかけでした。子育て中の家庭に特化した防災情報や資料は見当たらず、いつか自分たちで調べてまとめてみたいと企画を温めていたところ「多摩市市民提案型まちづくり事業補助金」と「公益信託多摩まちづくりファンド」の交付を受けて、事業として立ち上げることになりました。

現況

『防災ハンドブック』の制作は、5月から本格的に活動を開始。当事者である乳幼児を子育て中の母親・父親たちが話し合いを重ねて、このほど「防災に取り組むきっかけになる冊子」を基本コンセプトに、「地震の怖さをイメージしてもらおう」「地震に備える、ママたちの心構え」「防災用品や応急手当」など、ハンドブックの構成を決定しました。これからは、取材や調査をとおして、自分たちが「乳幼児を抱えて災害にあった時に必要だ」と思う知識や情報を絞り込み、日頃から防災に取り組めるような工夫やアイデアを盛り込んで完成させていく予定です。

社会参画の機会として

当プロジェクトは、ハンドブックの制作と同時に、冊子作りを通しての「社会参画の体験」も目指しています。特に、乳幼児を持つ母親たちには、子ども連れで活動に参加してもらえよう、会議に“見守り保育者”を配置したり、メールを利用したサポートをしたり、母親たちの負担が軽くなるよう心がけ、子育て生活から一歩ふみ出して、社会とつながる楽しさを体感していただきたいと考えています。

<今後の活動予定>

- ・防災アンケート 6月～7月中旬 多摩市内にて乳幼児を子育て中の母親にアンケートを実施。回収予定数 150枚
8月末 集計・まとめ
- ・防災ハンドブック制作 年内完成予定
- ・冊子完成披露イベント(講演会等) 2010年2月開催予定

添付資料 制作メンバー募集チラシ
NPO 法人シーズネットワーク リーフレット(表裏)

ご参考 NPO 法人シーズネットワーク HP <http://www.seeds-tama.com/>

本件に関するお問合せ先

NPO 法人シーズネットワーク
担当：市川 知子・岡本 光子
TEL&FAX 042-338-7487
E-MAIL info@seeds-tama.com
〒206-0033 東京都多摩市落合 1-46-1 多摩センター三越 7F
多摩センター子育てファミリーステーション coucou 内